



2019年4月12日

各位

会社名 ダイコー通産株式会社
代表者名 代表取締役社長 河田 晃
(コード番号：7673 東証市場第二部)
問合せ先 取締役管理部長 白井 充
(TEL. 089-923-6644)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年3月12日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

2019年5月期通期個別業績予想数値の修正（2018年6月1日～2019年5月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 14,700	百万円 632	百万円 601	百万円 392	円 銭 159.59 (158.83)
今回修正予想（B）	14,950	720	686	447	180.77
増減額（B-A）	250	88	85	55	
増減率（%）	1.7	13.9	14.1	14.0	
（参考）前期実績 （2018年5月期）	15,281	650	658	402	166.06

（注）1. 当社は連結財務諸表を作成しておりません。

2. 前回発表予想の1株当たり当期純利益は、公募株式数（160,000株）を含めた予定期中平均発行済株式数により算出し、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分（81,300株）は考慮しておりません。なお、オーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分（81,300株）を考慮した場合の1株当たり当期純利益につきましては（ ）内に記載しております。
3. 今回修正予想の1株当たり当期純利益は、公募株式数（160,000株）及びオーバーアロットメントによる売出しに関する第三者割当増資分（81,300株）を含めた予定期中平均発行済株式数により算出しております。
4. 2018年10月23日付で、株式1株につき2株の株式分割を行っております。上記では、2018年5月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益を算出しております。

修正の理由

2019年5月期の通期業績予想につきましては、当社が事業展開するCATV及び情報通信関連分野において、FTTH案件、防災行政無線案件、病院ネットワーク案件にかかる商材の販売が堅調に推移したこと等から、売上高が前回発表予想をやや上回る見通しとなり、これらの要因等により、営業利益、経常利益及び当期純利益ともに前回発表予想を上回る見通しであることから、上記のとおり通期業績予想を上方修正いたします。

(注) 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上